

にちなん議会だより



わたし町長になりました！

議場見学で議会を体験

特集 議会は暮らしのすぐそばに

6名が一般質問 P8

委員会活動報告
全員協議会 P12

小学6年生
議会を傍聴して P16

一般質問の
動画はコチラ



テレビには映らない議員活動もあります！

議会により良い議論や政策提案を行うには、地域の声を聞き、現場を調査し、課題を分析する、3つ活動が欠かせません。テレビには映らない、日々の活動の積み重ねが、議会活動を支えています。



議員の活動は この3つの積み重ねです

1

町民の声を聞く

議員活動は町民の声を聞くことから始まります。



主な活動

- 地域との意見交換会
- 日常生活の中で聞く町民の声
- 各種団体との懇談

2

調べる・学ぶ



聞いた意見をそのまま伝えるだけではありません。課題への見識を深めます。

主な活動

- 現地及び委員会での調査研究
- 担当課への聞き取り
- 他自治体の事例研究
- 研修会への参加

3

議論し、伝える



町民の声を政策につなげるこれが議会の役割です。

主な活動

- 本会議、委員会、全員協議会
- 議会だよりの編集、発行
- 議会報告会

町村議会議員に特別な資格はいりません

- 満25歳以上であること
- 日本国民であること
- 日南町に3ヶ月以上住所があること

これだけでOK!



日常の「なぜ？」が、議会の出発点です。

特集

議会は暮らしのすぐそばに



人口減少が進む日南町では、地域活動の担い手不足が大きな課題となっています。議会も例外ではありません。

来年4月には町議会議員選挙が予定されています。直近3回の選挙は『無投票』『定数を1人上回る選挙』『無投票』という結果でした。

無投票そのものを問題視するものではありません。しかし、選挙は住民が自らの意思で代表者を選び、地域の課題や未来について考え、語り合う大切な機会でもあります。

今回の特集では、議会の役割や議員活動を身近に感じていただくとともに、議員経験者へのインタビュー内容を掲載しております。まちの未来について考えるきっかけになれば幸いです。

こうした日々の疑問や願い、提案を話し合い、暮らしやすい町を目指すこと。それが議会の役割です。



内田章久さん
(下石見)
平成7年4月
(初当選46歳)



村上正広さん
(笠木)
平成7年4月
(初当選45歳)



三上惇二さん
(茶屋)
平成7年4月
(初当選49歳)



中島義人さん
(生山)
平成2年2月
(初当選37歳)

日南町が好き だけん！

私も最初は素人でした

立候補のきっかけ

今回、話を伺った8人の議員経験者も、最初は地域で暮らす町民の一人で、特別な経歴を持って議員になられた訳ではありません。それぞれの暮らしの中で「地域をより良くしたい」の想いから、一歩を踏み出しておられます。

「私も最初は素人でした」
その率直な言葉と経験から、議会をより身近に感じていただければ幸いです。

内田さん 地元選出の議員さんが引退表明されたときに、集落で後継者を出さなくてはという機運が盛り上がり、三葉クラブ(下石見三吉の若者の会)を中心に話し合いを持つように声がかかりました。数名の名前が挙がった中に、私も入っていました。他の人は辞退をされましたが、以前から議会には関心があり、自分の目で議会の活動を確かめてみたいと思い立候補をしました。

小竹さん 地域のリーダーから、協力するから地域のため立候補するよう打診があり、若干の躊躇はありましたが、地域と自治会の推薦をいただき立候補しました。

村上さん 先輩議員の勇退に伴い、笠木地域から自治会長を含む数名の方の後継指名をいただき、45歳で出馬を決意しました。青年団活動を通じて議会には興味を持っていました。奇しくも16人定員の中で、50歳以下が7人当選と一気に議会構成が若返りました。

恵比奈さん 私の場合は、そろそろ女性議員に名乗りを上げてもいい時代だよの声を聞き、誰も手を上げないなら私が挑戦しよう。結果を恐れず、静かな水面に石を投げたように波紋が広がっていき、そう思うたのがきっかけでした。

周囲の反応

三上さん 積極的に支援を約束してくれる人、無関心な人などいろいろな反応がありました。政治に関心があり、やりたいことがあつて立候補を決めたので、あまり気にはなりませんでした。

福原さん 家族へ意思を伝えることに一番不安を覚えました。自治会や地域の人にお願いをするなど体制を作りましたが、最後は自己責任で結果を待つことと開き直り、プレッシャーはそれほど感じませんでした。

中島さん 家族は大反対でしたが、若い支援者のバックアップで家族を説得できました。地縁、血縁の強い村型選挙でなく、政策本位の都市型選挙を目指すも、理想は遠く挫折の繰り返しでした。

議員活動を振り返って

三上さん 在職中に国、地方においても大きな改革が行われ、町を二分するような出来事もあり、関わりを持てた経験は良い勉強になりました。議会活動は一人ではできない、賛同者を増やす必要性を感じました。

坪倉さん 議員活動をする中で、質問や政策提案をとおして、町執行部を牽制、監視したり、具体的な政策決定に関わりました。中でも「総合計画策定条例」や「住宅改修助成条例」「意欲ある農業者支援条例」などを発案し、成立できたことは良かったです。

小竹さん 応援をもらった方々の集落や会合に出向き、意見交換や町政報告をしました。また、日頃から町政に対する意見や要望に耳を傾け、切実な声を町政に届け、不安の解消に心掛けました。

中島さん 独特の議会用語には困りましたが、町おこしの根幹は人口動態の維持推進との思いから、結婚対策に努めました。中国山地県境サミットで近隣に友人ができたことで、結婚対策エメラルド事業は成果が上がり、数組の成婚を見ることが誇りです。

村上さん 議会改革や議員発議、政策立案には同僚議員の助言や知恵に助けられ、青年団時代の人脈で行政職員や友人からは、様々な場面でアドバイスをいただくことができ、人に対する感謝の多き時代でありました。

福原さん 議員に成り立ての頃は、個人事業主と議会議員を両立させるためのペースづくりが大変でしたが、多くの人の出会いと客観的に物事をとらえる目が養われたことは、議員の16年間で有意義であったと振り返れます。

次世代へ

恵比奈さん みんな毎日の生活の中で、こうだったらいいなと思うことが沢山あるはず。女性の大先輩の言葉で「議員に出ることで、自分の発言が政策決定の場で対等に扱われる」「是非、議会に出てその思いを口にして欲しいと思います」。

村上さん 「先ず臆(おそ)れより始めよ」何事も挑戦していただきたいです。自分事として、何とかしたいという思いの強さをもって、町に希望の灯を灯してほしいです。

福原さん 「仕方がない」は誰でもいえる。責任世代として誰かが、誰かとやらないと。

坪倉さん 議員は、地方自治における二元代表制の中で、町政へ皆さんの思いや考えを反映させる立場で、様々な暮らしの声を出し合い、議論して具体

インタビューを終えて

的な政策決定をする役割です。議員は特別な人ではありません。皆さんも町政に直接的に関わってみませんか。

議員経験者の皆さんが語られた思いは、「地域をより良くしたい」という願いに集約されます。議員は特別な人ではありません。特別な資格も必要ありません。暮らしの中で感じる「こうなればいい」「何とかしたい」という思いこそが議員活動の原点です。

議会では、多様な視点で議論がされることで、幅広い民意を町政に反映することにつながります。この特集が、議会を身近に感じ、日南町の未来を考えるきっかけになればと願っております。



小竹 等さん
(福塚)
平成11年4月
(初当選51歳)



恵比奈礼子さん
(多里)
平成11年4月
(初当選43歳)



福原 實さん
(上萩山)
平成7年4月
(初当選48歳)



坪倉勝幸さん
(阿毘縁)
平成2年2月
(初当選32歳)

補正予算などの審議結果

全会一致で可決した議案
 ■補正予算5件 ■人事案件1件 ■その他2件 ■意見書1件

賛成多数で可決した議案
 ■補正予算2件



令和8年度日南町簡易水道事業会計補正予算(第1号)・下水道事業会計補正予算(第1号)		
【簡易水道・下水道事業会計】	【簡易水道事業会計】	【下水道事業会計】
反対 岡本健三 議員 会計システムを更新するための債務負担行為を共同システムとする場合と単町である場合の比較をすべき。 (荒金、岡本)	賛成 櫃田洋一 議員 日南町の水道事業を安心安全に維持するため、共同システムを取り入れる事は必要である。 (大西、櫃田、荒木、岩崎、高橋、近藤)	賛成 岩崎昭男 議員 会計システムの債務負担行為であるが、この規模のシステム開発は、単年度で完結するものではない。 (大西、櫃田、荒木、岩崎、高橋、近藤)

賛成少数で否決した議案

■意見書1件

予備自衛官等兼業特例法案の廃案を求める意見書提出について	
反対 近藤仁志 議員 この法案の目的は、公務員が災害等において、国民の生命と財産を守ることを円滑に進めるための制度である。 (大西、櫃田、荒木、岩崎、高橋、近藤)	賛成 荒金敏江 議員 兼業許可の上司判断が不要になれば、町民の日常生活を守れなくなる。また、公務員を戦争に動員する体制につながりかねない。 (荒金、岡本)

請願の審査結果

提出のあった請願は、6月定例会の本会議で審議した結果、次のとおり決定しました。
 なお、賛成・反対とあるのは、原案に対する討論です。

案件	採択結果	審査意見
女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書の提出を求める請願 提出者：新日本婦人の会鳥取県本部 会長 岡本 裕子	不採択	国際基準に沿った人権保障を進めるため、早期批准を求めるべきという意見もある。しかしながら、「個人通報制度」の導入に関しては、国内司法制度との整合性や、我が国の伝統・文化への影響について慎重な議論を要する。
反対 荒木 博 議員 政府においても現在、諸課題について調査検討を継続しているところであり、国民的理解が十分に浸透していない。 (大西、櫃田、荒木、岩崎、高橋、近藤)		賛成 荒金敏江 議員 日南町は、男女共同参画を進めてきた。賃金格差等の性差別の実態を国際基準に照らして、前向きに解決するため批准すべき。 (荒金、岡本)

意見書を国に提出

6月定例会で発議した意見書を全会一致で可決し、国の関係機関に提出しました。

ナフサ、燃油、肥料、農林業機械及び資材等の安定供給並びに価格高騰対策を求める意見書(要旨)

- ①ナフサ、燃油、肥料、農林業機械及び資材等の安定供給体制を強化するとともに、農林業者、中小事業者、福祉・医療施設、地方自治体及び住民への価格高騰対策・支援策を拡充すること。
- ②中山間地域における物流コスト上昇への対応及び地域交通の維持に対する財政支援を強化すること。

物価高騰による 予算の増額

6月定例会
 6月2日～6月9日(8日間)

一般質問では、6名の議員が登壇し、年内に予定されている町長選挙への出馬の意向をはじめ、教育、公共交通、介護保険、ごみ処理等、町政が抱える課題や今後の方向性について活発な議論が交わされました。また、執行部から提案された規約の変更、令和8年度補正予算、人権擁護委員候補者の推薦など10議案について審議を行い、いずれも原案通り可決しました。

ここに注目!! 補正予算などの主な事業

**あかねの郷
職員宿舎
新築工事費増額**

2057万円

建築資材の価格高騰により予算が不足する。
【増額】・建築工事 253万円
 ・電気設備工事 528万円
 ・機械設備工事 524万円
 ・その他経費 752万円

**コンビニ交付
サーバー機器更新**

781万円

住民票などのコンビニ交付のサーバー機器更新にかかる委託料の増額
 ・デジタル活用推進事業債を活用し機器の更新を行う。

**日南町まちづくり協議会
設立20周年記念式典**

60万円

地域と行政が日南町の未来を共に創る決意を新たにする。

**あかねの郷
施設整備**

1110万円

■玄関前車寄せの屋根工事
 施設利用者の利便性を向上させるため、玄関前に車寄せの屋根を設置する。
 ・工事監理業務費 78万円
 ・工事費 990万円
■施設空調整備費増額 42万円
 吸収式冷温水発生機の取替部分が価格高騰により予算が不足する。

文化財保護対策事業

132万円

令和8年1月6日発生の島根県東部地震で被災した文化財を修繕
■国登録有形文化財
 久代家住宅(霞) 45万円
■県指定保護文化財
 「印賀宝篋印塔(南北朝時代)」(印賀)石塔・収蔵建屋 87万円



被災した印賀宝篋印塔

人事案件

人権擁護委員候補者の推薦を同意

高柴 三寿(阿毘縁)
 (任期は令和8年10月1日から令和11年9月30日)

問 日野郡サイクリングルートの狙いは

答 交流人口拡大と地域の賑わいの創出



人馬一体で楽しむサイクリング

問 日野郡広域景観形成行動計画の「日野郡サイクリングルート」の狙いは。

町長 ナショナルサイクリングルートの指定を目指している「とっとりうみなみロード」や、国内有数のサイクリングロードの聖地「しまなみ街道」などを走行するサイクリストを日野郡へ呼び込みたい。

郡内を周遊して交流人口の拡大と地域の賑わいの創出につなげるのが目的。

問 電動アシストバイクの利用が179件（令和7年）だが、どのような利用か。

町長 「駅メモ！」のJR利用者が、石霞溪や道の駅への周遊などに利用。



動画はコチラ



櫃田洋一 議員

問 英語教育

問 本町の特筆する海外派遣事業の成果は出ているが、クロック・ミドルスクールの姉妹校提携の進捗状況は。

教育長 担当者同士では姉妹校提携に向けて話をしていくが、先方の校長先生と協議ができていない。話は進めていきたい。

問 アメリカ・シアトルに固執せずカナダ、オーストラリア、イギリス等の国も検討すべきでは。

教育長 本町の受け入れや現地の交流を通して国際感覚の醸成など、教育的効果が現れており現在の交流を充実させることが重要。

問 ぷらら店舗跡の利用は決まったか

答 商工会が利用者を募集している



スポーツジムに利用しては

問 空き店舗を日南スポーツクラブのフィットネスやジムとして活用しては。

町長 駅前広の広い店舗なので、空き家の状態が長く続くようであれば行政としても支援しながら早期解消に努めたい。企業が入居し、営業活動を行う形が望ましいと考えている。

なお、現在商工会が利用者を募集している。

問 歯科診療所として利用も検討しても良いのでは。

病院事業管理者 ぷらら店舗跡は、十分な広さが確保される可能性があるが、改修や設備の更新に費用がかかるため、移転の合理性・必要性は低いと判断している。



動画はコチラ



高橋洋志 議員

問 現在利用していない医師住宅の活用は。

病院事業管理者 3棟あるが、老朽化により改修困難であり解体も含め対応を検討していきたい。

問 きりしま回地付近の消火設備の設置状況は。

町長 消火栓が1か所である。防火水槽を設置する場所も検討してきたが、いまだ未設置になっている。

問 本町で定める防火対策要綱と照らしてこの地域は問題ないのか。

町長 水利の状況も悪く防火水槽の設置が必要な環境にあると認識している。速やかに設置を検討する。

町営住宅等の維持管理

問 町長選挙に出馬されるのか

答 3選を目指して立候補したい



技能実習生の介護研修

問 11月の町長選挙に出馬されるのか。

町長 3選を目指して立候補したい。進めている事業の実現に向け、計画や方向性を示したい。

問 病院の建築は。

町長 建築する方向で、日野病院との機能分化を図りながら模索していきたい。

問 3期目の公約は。

町長 まだ決めていないが、町民の声を聞き、持続可能な町を目指したい。



動画はコチラ



大西 保 議員

問 4月から日南福祉会あかねの郷に4名の技能実習生の育成就労が開始された。5月末には関係者向けの参観が実施されたが、町長は参観されたか。

町長 していない。

問 病院の4名は、日本語能力試験N3をいつ受験するのか。

病院事業管理者 12月に受験予定である。

問 町内事業者への雇用は、どのような取り組みを行っているのか。

町長 5月に商工会から会員向け「外国人労働者雇用実態アンケート」を依頼し、結果を基に意向確認を行う予定である。

技能実習生の研修状況

一般質問

町政のここが聞きたい!!

各議員40分の質問持ち時間（答弁時間は含まない）で、町長や教育長に町政全般について直接伺います。

各議員の一般質問はYouTube動画でご視聴いただけます。

質問者	質問事項	ページ
おおにしともつ 大西 保	●次期町長選挙 ●モンゴル交流 ●外国技能実習生の研修状況	8
ひつだよういち 櫃田洋一	●サイクルツーリズム ●英語教育 ●役場交流ホールのモニター利用	9
たかはしひろし 高橋洋志	●ぶららショップ閉店後の空き店舗利用 ●町営住宅等の維持管理 ●【総合計画】公共交通の今後の取り組み ●ファロスファーム(株)日南農場	10
いわさきあきお 岩崎昭男	●スマート農業推進施策 ●公共交通施策	10
あらかねとしえ 荒金敏江	●介護保険事業者支援 ●自衛隊の歩行行進訓練	11
おかもとけんぞう 岡本健三	●ごみ処理広域化計画の5年間延期 ●公設消防の免許取得助成の再開	11

問 使えないごみ処理施設になるのでは

答 環境への配慮は今後検討される



動画は
コチラ



岡本健三 議員



クリーンセンターくぬぎの森(日野町黒坂)の共同利用も考えては?

問 西部広域行政管理組合が進めるごみ処理広域化計画が5年間延期された。延期の理由は。

町長 建設候補地の住民への説明に想像以上に時間がかかった。また、環境影響評価や建設工事に必要な期間を検証して決定した。

問 意見調整委員会でごみ焼却施設の用地選定のやり直しが求められたが。

町長 手順は間違っていない。建設候補地の住民としっかり話して決めた。

問 例えば、くぬぎの森の長寿命化・共同利用と日南町清掃センターの解体をした場合も、国の補助金がある。広域化しない場合の費用も比較しては。

町長 日野町も江府町も広域化する方針であり、比較検討はしない。

問 令和19年度の稼働となると今よりずっと環境配慮が厳しくなり、使えない施設になりかねないのでは。

町長 環境への配慮は、基本計画を作り直す中で練られる。人口減少の中で効率も考え、広域化が基本。

消防団員の免許取得助成

問 町保有の消防自動車を運転するために、限定解除や準中型免許が必要な場合がある。令和5～6年度実施した助成を再開しては。

町長 今年度、助成を希望する声があるので、消防団の幹部会で協議する。

問 スマート農業の社会実装を

答 効果的な導入と運用を研究する



動画は
コチラ



岩崎昭男 議員



ドローン自動運転実演(R7.11.26)

問 スマート農業機械やデジタル技術の導入効果と課題は。

町長 労働時間がドローン防除では約7～9割、ラジコン草刈機では約6割削減され、ある法人では営農面積が約4割、7ha増加した事例もある。一方で、本町は小規模で不整形な圃場が多く、機械の種類によって十分な効果が発揮されにくいことが課題である。

問 鳥取県と連携したRTK不感地域調査の成果と、通信力バーエリアの見通しは。(※1はP11を参照)

町長 RTK技術により、山間部でもスマート機能を効果的に活用できることを実証した。ただし、エリア拡大にはRTK固定局を多数設置する必要がある。現時点では実現できていない。農業分野以外での活用も含め、複合的な利用を研究する。

問 ドローン自動運転にはRTKによる高精度位置情報に加え、高精度な農地マップ整備が不可欠である。マップ作成の推進と導入支援をすべきでは。

町長 45度を超える急傾斜地で使える草刈機を町が購入し、農家へ貸し出ししてはどうか。

町長 費用対効果や農家負担の軽減も含め、効果的な導入と運用方法を調査・研究する。

町長 費用対効果や農家負担の軽減も含め、効果的な導入と運用方法を調査・研究する。

問 中山間地域介護サービス確保対策の改善を

答 日南福社会と協議し必要があれば改善する



動画は
コチラ



荒金敏江 議員



「むくみはどうか」ヘルパーのチェックで安心

問 国会で介護保険法改正案が検討されている。過疎地域などでは職員配置基準を満たさなくても事業所として認める案、要介護1以上の在宅サービス(医療系以外)まで介護給付からはずし、専門職不要の事業として市町村が実施できる案などだが、町長の見解は。(※2はP11を参照)

町長 人手確保が難しい地域でもサービスの提供ができることはありがたい。

問 人員を確保できる手立てを充実して、どの地域でも専門職員によるサービスを提供できるように、陳情してほしい。

町長 国の動向を注視する。

問 福祉会の施設使用料負担は廃止すべき。

町長 使用料軽減を継続するが、廃止はしない。

問 中山間地域介護サービス確保対策事業の対象エリアを拡大すべき。

町長 福祉会と協議し、必要なら対象エリアを拡大する。

自衛隊徒步行進訓練

問 銃を持つての行進訓練は事前に住民に知らせるべき。

町長 自衛隊と協議する。

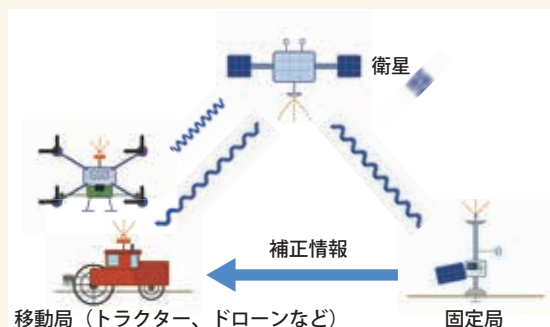
問 自衛隊への名簿提供の除外申請は昨年度半数近くに及んでいる。町長として、若者を再び戦地に送らない決意があるか。

町長 平和な日本を望む。

わがまち！ 一般質問をちょっと詳しく

RTK(高精度測位技術)とは

カーナビ等で使われる一般的なGPSは、移動局(ドローン等)が単独で衛星の信号を受け位置を特定します。一方、RTKでは位置が固定された固定局も同時に信号を受け、移動局へリアルタイムで補正情報を送ります。これにより、衛星の時計誤差や大気を通過する際のズレなどが相殺され、誤差数センチメートルという高い精度で位置情報を取得できます。



RTK(高精度測位技術)の模式図

介護保険法改正案について

●介護保険の現行の仕組み

全国一律の基準(人員配置、施設基準など)で介護保険給付(要介護1～5の介護給付、要支援1～2の訪問看護、通所・訪問リハビリなどの予防給付)と、町が実施する地域支援事業(要支援1～2の訪問介護、通所介護など)を実施している。

●改正案

介護人材や専門職の確保が困難などの課題を背景に、地域の実情に応じたサービス提供を可能とする仕組みを新設。

①特定地域サービスの創設

特定地域(中山間・人口減少地域)での人員配置、施設基準を緩和したサービスを可能にする。

②特定地域居宅サービス等事業の創設

特定地域サービスを活用してもサービス提供体制が困難な場合(緩和した基準を満たさない場合)は、市町村がサービス提供主体となり業務を委託することができる(地域支援事業)。また、要介護1～5の訪問介護、通所介護を介護保険給付からはずし、地域支援事業に移行することもできる。

経済福祉常任委員会 6月5日 開催

森林環境譲与税執行状況（農林課）

近年、交付額が1億円を超える森林環境譲与税は、国から各自治体に交付され、森林整備や人材育成などの事業に充てられている。これまでの交付額及び使途について調査した。

(単位:千円)

	令和5年	令和6年	令和7年 (見込額)
森林環境 譲与税交付額	74,307	102,750	108,750
森林整備基金※ 積立額	21,614	90,856	19,499

※森林整備基金とは
林業アカデミーなど人材育成や間伐に要する経費の財源。

- 森林整備
 - ・新植補助
 - ・花粉症対策促進事業
 - ・間伐促進事業
(令和7年より県補助がなくなり町が補助)
 - ・高性能林業機械整備事業

- 人材育成
 - ・社会保険料掛金助成
 - ・MIRAIセンター整備事業

- 路網整備
 - ・民有林作業道修繕
 - ・林道橋梁修繕
 - ・林道維持管理
 - ・林道専用道開設支援



環境譲与税を活用して購入したスパイダー

委員からの質問・意見

問 交付額は毎年1億円以上が見込めるのか。
答 人口割合、面積割で多少変化するが、今後は毎年1億円強が交付される見込み。

問 人材育成に活用されている社会保険料掛金助成の執行状況は。
答 令和7年度実績で、8社20名に助成している。

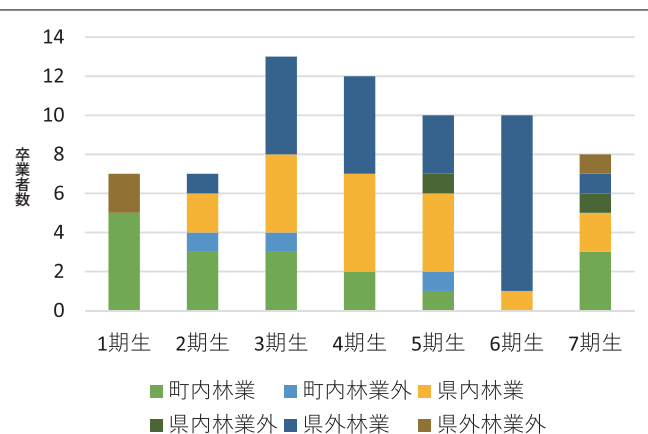
林業後継者育成（農林課）

林業アカデミーの卒業生について調査した。

●1～7期までの総入学者数

・専修科68名・研修科11名（合計79名）

●専修科の卒業後の就職先



就職先の内訳

(人)

	林業	林業外	合計
町内	17	3	20
県内	18	2	20
県外	24	3	27
合計	59	8	67

※専修科の内、1名が中途退学のため卒業生総数は67名。
※研修科は、事前に就職先が決まっている場合が大半のため、集計から除外。



卒業生のうち町内への就職が20名（約30％）と、林業アカデミーは移住・定住にも寄与している。

総務教育常任委員会 6月5日 開催

プロジェクトチームの取り組み（まち未来創造課ほか）

●調査の概要

町では複雑・多様化する行政課題に迅速に対応するため、令和7年度から庁内横断型のプロジェクトチームを設置し取り組んでいる。今回、これらプロジェクトチームの令和8年度の計画について調査した。

令和8年度は、「人づくり」・「地域づくり」・「産業づくり」の3つを柱に、引き続き庁内横断での取り組みを推進する。



若手タスクフォース会議

●プロジェクトチームの令和8年度計画（主な内容）

プロジェクトチーム名	目的	主な取組
庁内働き方改革推進チーム（人づくり）	町人材育成ビジョンに基づき、持続可能な行政経営を支える人材育成・組織改革を推進する。	・総務省補助事業を活用し、人材育成研修を実施 ・人材育成と働き方改革の一体的推進
関係人口拡大・強化チーム（産業づくり）	地域内外との多様なつながりを創出し、地域の活力維持につなげる。	・「ふるさと住民登録制度」、「緑のたつたもカード」の活用検討 ・「食」を通じた関係人口創出、交流
令和の日南農業創生チーム（産業づくり）	農業を「守る」だけでなく、「稼ぐ産業」として再構築し、持続可能な農業モデルを模索する。	・日南米のブランド化、日南トマトの産地づくり強化、ヒメノモチ加工品販売強化 ・担い手の確保を柱とした取り組み強化
町有施設再編構想チーム（地域づくり）	公共施設の老朽化や維持管理費増を踏まえ、将来を見据えた施設マネジメントを推進する。	・個別施設計画の内容の見直し（191箇所）
幸福度調査評価検証チーム（地域づくり）	幸福度調査を分析し、本町ならではの「豊かさ」や「暮らしやすさ」を政策へ反映する。	・令和7年度に実施した幸福度調査結果に基づく仮説設定と政策の検討
若手タスクフォース（人づくり）	若手職員の柔軟な発想や挑戦意欲を活かし、実践を通じたひとづくり、人材育成を図る。	・若手職員による政策提案 ・他部署・外部人材との連携強化
RTK（高精度な位置情報）活用検討チーム（産業づくり）	RTKの導入可能性について検討する。	・RTKを農業・防災・土木・交通の分野の情報基盤として位置付け、その導入可能性を検討する。

●委員からの質問・意見

問 プロジェクトの実施スケジュールは。
答 各チームはすでに始動しており、令和9年度予算への反映に向け、年内に取りまとめたい。

問 幸福度調査の結果をどう評価しているのか。
答 年代別幸福度を、主観的・客観的な視点から分析している。

問 チーム長を町長または副町長としている理由は。
答 重要な政策課題であるため、町長または副町長が直接指示をする。

問 たつたもカードによる地域内経済循環を図る基準は何か。
答 今後、決算審査等の場で説明する。

問 令和8年度も物価高騰対策チームを設置すべきではないか。
答 プロジェクトとしては設置しないが、国の施策を見据え、商工会や財政担当と情報共有を図る。

問 「緑のたつたもカード（町外者用）」の普及には、町内通勤者への周知も必要ではないか。
答 周知方法を検討する。

全 員 協 議 会 4月8日、5月8日・22日、6月4日・9日 開催



再開された新石見小水力発電所

新石見小水力発電所発電再開 (環境エネルギー課)

- 発電状況の経過
R7.7.31～ 緊急修繕（水路破損）により発電停止
R7.9.12～ 工事（緊急修繕も実施）
R8.3.31～ 発電再開
- 総事業費（導水路復旧工事）
工事費、委託料 3,900万円（R6～R7）
- 発電状況
年間発電目標 401,000kw/年 売電収入 1,500万円/年
＊最適な通水量を把握し、発電量の向上に努める。

保育・教育環境在り方検討会設置 (教育委員会)

将来の本町の子どもたちにとって望ましい保育・教育環境の在り方について、検討会を設置する。

- 検討内容
(1)「学び舎にちなん」の成果および課題の検証
(2)今後の義務教育の在り方について
(3)北ノ原教育ゾーンの整備について
(4)子どもの居場所づくり及び子育て支援環境について など
- 検討委員について
委員は、学識経験者他11名以内
任期は、令和10年10月31日まで

校内サポート教室設置 (教育委員会)

集団での生活が困難となった不登校（傾向）児童生徒の支援を行う校内サポート教室を設置する。

- 設置目的
・ 個々の児童生徒の状況に応じたきめ細かな支援を行い、社会的な自立を目指す。
・ 不登校児童生徒の状況に配慮した学習機会と居場所を提供し、落ち着いて学習できる環境整備や、学校と協力した学習・生活支援を行う。
- 事業の内容
・ 校内サポート教室支援員の配置及び教室の設置・運営
- 支援員について
・ 会計年度任用職員 1 人を採用し配置する。

患者搬送車の更新（日南病院）

患者搬送車の車種変更を伴う更新方針の転換

- 背景
現在使用している患者搬送車の経年劣化に伴い、車体や乗降用装置等に故障のリスクが高まっている。しかし、メーカーの生産・受注停止などの理由で車両の調達ができている。
- 今後の方針
ストレッチャー搭載車による更新から、車いす対応が可能なミニバンへの車種変更を行うこととする。
- 更新時期
予算の範囲内で年度内更新をする。

- 問 乗降時の安全は確保されているか。
- 答 ウインチ利用で安全に運用できる。



平成18年に運用を始めた患者搬送車

中心地域及び住宅政策調査特別委員会 4月8日 6月4日 開催

日南町中心地域整備検討委員会の開催状況（地域づくり推進課）

- 第5回 日南町中心地域整備検討委員会
- 開催日時 令和8年5月15日(金)
午後1時30分～
- 開催場所 日南町役場・交流ホール
- 内容
○ 公園整備
・ 誘客重視と町民の日常・子育て利用重視の両面から検討が必要。
・ 親水空間は魅力向上につながるが、安全性・維持管理・法的整理が課題。
・ 既存広場の活用により、早期・低コストで対応できる可能性がある。
- 住宅整備
・ 移住・定住の受け皿となる賃貸住宅の不足が課題。

- チャレンジショップ
・ 店舗機能に加え、交流・滞在の場としての活用も考えられる。
- 安全な通学路
・ 教育・子育て施設の配置と一体的に検討が必要。
- 公共交通
・ 中心地域内の移動手段の確保が必要。
- 教育・子育て
・ 施設配置と安全な移動動線を一体的に捉える必要がある。
- 委員会の方針
○ 図面やデータ、比較資料などで議論の対象を見える化する。
- 候補地、機能、利用者像、事業効果、実現可能性を事前に整理し、委員会で判断する。

更新が必要となる電子カルテシステム（日南病院）

3月18日の委員会に引き続き、事業者選定の方法や導入・更新の経費の詳細について協議した。

事業者選定の方法

■ 総合評価区分と評価内容

- ① 機能適合性
診療体制、部門間の業務支援、在宅医療および介護部門への対応について適合しているか。
- ② 操作性
診療効率や医療の安全性を高め、医師・看護師の負担を減らす高い操作性があるか。
- ③ 保守体制・安定性
障害時対応の迅速性、セキュリティ面。
- ④ 将来拡張性
今後の事業展開に対応しているか。
- ⑤ 導入実績・信頼性
同規模病院での導入実績はどうか。
- ⑥ 価格
初期導入費用、保守費用（5年間）はどうか。

■ 導入・更新経費

導入・更新年度	金額	備考
H21（第1期）	1億4267万円	新規導入
H27（第2期）	7290万円	サーバーを更新
R元（第2-2期）	645万円	医事会計システムを更新
R2（第3期）	1億9393万円	ハードおよびシステムの一部を更新
R9（今回）	3億円程度	全体の更新、事業者を変更



電子カルテを使った説明

委員からの質疑

- 問 歯科の電子カルテシステムは含むのか。
- 答 現時点では含んでいない。総合評価区分の「④将来拡張性」で歯科の追加を評価している。
- 問 選定された事業者の実績は。
- 答 県内では介護のみで医療への導入はない。全国では介護はトップクラス、医療も岡山や兵庫で自治体病院への導入実績がある。
- 問 現在のシステムから新システムへデータを移行する費用は。
- 答 さまざまなやり方があり、現在協議中である。
- 問 価格交渉の余地はあるか。
- 答 余地はある。1年間かけてシステムの内容を詰めていく中で交渉する。



- 議長さんの席が他の人よりも高いところにあった。
- 議場の真ん中には、演台があったのに使っていないので、何のためにあるのか不思議に感じた。
- 窓には、障子みたいな物がついて、外から見えないようになっていたと感じた。
- 質問に対して迷わずにすぐに答えておられた。自分だったら「すぐにはお答えできません」と言ってしまうそうだが、役場の方は、質問に対してすぐに答えていて、すごいと思った。
- 議員さんの質問に対して、主に町長さんが答えていたが、時には、その話題に関係のある人が答えていることが分かった。

2班 坪倉優香さん、田邊悠太郎さん、金田空音さん

- 町議会は、議長さんが中心となって仕切っていた。
- 話し合いはスムーズで、途中で止まったり、意見が出なくなったりすることはなかった。
- 議長さん側の席は、空席があった。
- 議会の出席者の中に一度も発言をしていない人がいたので、議会は全員が発言しなくてもよいということが分かった。
- 議会室のモニターには、制限時間や議員さんの人数が出ていて途中から傍聴しても分かりやすかった。



3班 矢吹 翔さん、中田希一さん、岩田ゆうさん、前田心菜さん



- 教育長さんも出席されていた。教育長さんの席の周りは、空席があったが誰が座るのか気になった。
- 椅子がどんな座り心地なのか気になった。
- タイマーで時間を計っていたので、質問をする時間が決まっているのだと気づいた。
- 答える人は、「議長！」と言って、手を挙げていて、その人を議長さんが当てていたので、小学校の授業みたいだと感じた。
- 議員さんの質問に対して、町長さんが答えることが多かったが、議題に関係のある人が答える場面もあった。

4班 大塚悠花さん、久代菜央さん、藤島千寿さん



日南町立日南小学校6年生

6月定例会一般質問を傍聴

議会を傍聴して

日南小学校の6年生14名が、社会科の学習で6月3日(水)に6月定例会の一般質問を傍聴しました。班ごとに感想や質問が寄せられましたのでご紹介します。
6年生の皆さん、ありがとうございました。これからも町議会に注目してくださいね。



- 一人の議員が町長さんや役場の人に質問をしていた。
- 全員の席には、一人一台パソコンがあり議会議中に使っていた。
- 台本にもないことを話しておられたのに、すらすらと話しておられてすごいと感じた。
- 議員の話せる時間が決まっていることがわかった。
- ごみの処理や消防など自分の生活にも関係のあることを話合っているとわかった。
- 議会は、日南町に住んでいる人やこれから日南町に住む人のことを考えて、一生懸命話し合っているということがわかった。



1班 仁兒凌太郎さん、後藤貴翔さん、北垣 蘭さん、西村咲花さん

財産の取得

除雪ドーザー11t級 1台
契約の相手方
コマツ山陰(株) 米子支店
契約金額 2090万円

専決処分の承認

日南町税条例の一部改正
国の地方税法等の改正に伴うもの
日南町国民健康保険条例の一部改正
国の国民健康保険法の改正に伴うもの



研磨機
地盤沈下 約5cm (写真奥側に向けて沈下が進んでいる)

第4回臨時会
令和8年5月8日

執行部から提案された専決処分の条例の一部改正、財産の取得、一般会計補正予算、監査委員の選任、教育委員会委員の任命など、すべて原案どおり可決、同意しました。

また、選挙管理委員会委員、補充員の選挙を行いました。

一般会計補正予算
林業一般管理事務
(株)オロチ建物等修繕補助
(地盤沈下等修繕) 700万円

(株)オロチのLVL工場が地盤沈下により研磨機、連続式LVL製造装置CLP-8000の不具合が生じた。また、木材団地で利用している井戸の水中ポンプが不調をきたしているため、土地・建物の所有者である町が修繕に要する経費を補助する。

人事案件

監査委員の選任同意
丸山 悟 (下阿毘縁)
(任期は令和8年5月11日から4年間)

教育委員会委員の任命同意
三森 厚子 (三栄)
(任期は令和8年5月14日から4年間)

選挙管理委員会委員及び補充員の選挙

山本 智恵 (生山)
前田 純子 (霞)
山脇 良円 (印賀)
中島 宏二 (生山)
補充員
松本 道博 (上石見)
前田 浩史 (生山)
實延 正司 (多里)
生田 敬聖 (下阿毘縁)
(任期は令和8年5月13日から4年間)

問 補助金の内訳は、630万円が地盤沈下に対するもので、70万円がポンプに対する助成金。
答 ポンプの交換が早いのではない。
問 第二ポンプはメインポンプであり必要な対応である。
問 オロチの設備管理について、明確なルール作りが必要ではないか。
答 契約に基づいて一定の協議を進めている。



議会傍聴後 7月8日(水) 議場見学にも来てくれました

議場を見学して

- 議長の席が良かった。
- 議員の席が質問をする席だとわかった。
- 議長の席や議員の席で喋れてよかった。
- 議長さんの席からモニターが見えるけど、議員の席で話す人はカメラが回っていてその中でも話さなければいけないのに、しっかりと話せていてすごいと思った。
- 議員席や教育長席よりも議長の座る席の方が豪華だった。



「日南町議会」の傍聴・議場見学を通して

6年生の社会科の学習では、私たちの暮らしと政治との関わりや、地方自治、議会の働きについて学習しています。児童は、国や県、町の政治が人々の願いや地域の課題をもとに進められていること、また、選挙によって選ばれた代表者が話し合いを通して物事を決めていることについて理解を深めています。

今回の議会傍聴は、教科書で学んだ地方自治や議会の仕組みを、実際の議会の場面と結び付けて学ぶことを目的として実施しました。

児童にとって、自分たちが暮らす日南町の議会を実際に見聞きすることは、町政を身近に感じる貴重な学習になります。今回の学習を通して、地域の一員として町のことに関心を持ち、将来の主権者として、よりよい地域づくりについて自分ごととして考える力を育てていきたいと考えています。(6年生 担任)

議会から小学生の皆さんへ お礼とメッセージ

皆さんから寄せていただいた感想を、楽しく読ませていただきました。「議会は、この町に住んでいる人や、これから住む人のことを考えて話し合っていることが分かった」という言葉は、私たち議員にとって大変うれしいものでした。

さらに、「ごみ処理や消防など、自分の生活に関係のあることを話し合っていると分かった」という感想からは、議会が皆さんの暮らしとつながっていることを感じてもらったのだと思います。議会は、皆さんが安心して学び、暮らし、将来もこの町で笑顔で過ごせるように話し合いを重ねる場所です。皆さんも日頃の生活の中で「もっとこうなったらいいな」と思うことを大切にしてください。その気づきが、未来のまちづくりにつながっていきます。

今回の見学が、議会や地域に関心を持つきっかけになれば、議長としてこれほど嬉しいことはありません。皆さんの夢と未来を心から応援しています。

(議長 山本芳昭)



議会活動報告

5月

8日 臨時会・全員協議会
15日 議員研修1名/オンライン
21日 議会運営協議会
22日 全員協議会
25日 議会運営協議会

6月

2日 6月定例会本会議
3日 6月定例会本会議
4日 議会広報常任委員会
5日 総務教育常任委員会
6日 経済福祉常任委員会
9日 6月定例会本会議
18日 議会広報常任委員会
22日 三町衛生施設組合議会
25日 議会広報常任委員会
6月30日 7月2日 行政調査特別委員会行政調査(熊本県南小国町ほか)

7月

3日 全員協議会
6日 議員研修1名/滋賀県
6日 鳥取県町村議会広報研修会(3名/三朝町)
9日 議会広報常任委員会
11日 議員研修1名/大阪市
13日 中心地域及び住宅政策調査特別委員会行政調査(島根県)





インタビューシリーズ

どっこい、この町に生きる



“ざわ ざわ” していない流れの中で

松本 まつもと 裕彦さん、美夏さん（印賀）

Uターンのきっかけは

美夏さん 母が体調をくずしたので、時々帰っていました。コロナの流行で神戸と行き来しにくくなったのをきっかけに、6年前Uターンしました。

裕彦さん スーパーの店長をしていましたが定年になったので、迷わず私も日南町に来ました。

お仕事は

裕彦さん 山里ロードの副理事長をしています。少人数の職場で働くのは初めてです。

ゆくゆくは「こんなことをしてみたいので予算をつけてほしい」と町に提案できるようにしたいと思っています。

イベントと重なり、ゴルフの会になかなか参加できないのは残念です。

美夏さん 大宮集落支援員をしています。雛人形展・ピザ作り・手仕事サークルなどイベントの他、大宮まちづくり協議会のフェイスブックも担当しています。

個人的には以前から地元の風景をアップして、日南町を離れた人から喜ばれていました。

日南町の印象は

裕彦さん 神戸では人混みの中であわただしく働いていましたが、ここでは時間の流れにゆとりがあり、ざわざわしていないので落ち着きます。

町に力をいれてほしいこと

お二人 移住、定住対策です。

裕彦さん 若い人が増えてコミユニティーが出来てくれば良いけれど、そこまでいくのが難しいですね。30代位までは田舎の良さに気づきにくいかもしれないけど、40代以降になると自然に触れられる田舎の良さに気づくようになるのでは。

美夏さん 米子まで40分あれば行けて、いろいろ楽しむことができますよ。こどもが神戸にいますので用事で行くと、都会の空気に触れて帰ります。

裕彦さん 地域ごとに気軽に泊

まれる施設があると良いのでは。泊まれるところがあれば、時々帰省したいと思う人もいるだろうし、数人で気軽に泊まってイベントに参加してもらえると、町の良さに気づいて、移住のきっかけになると思います。

プライベートの時間は

裕彦さん 健康づくりにウォーキングを継続したいです。

美夏さん 多肉植物にはまっています。



手仕事サークルで楽しく交流

編集後記

田植えも終わり、今年こそと豊作を願っていますが、梅雨に入った今、畦草のあまりの元気の良さに心が消沈しているところですね。

そんなに元気を出さなくてもいいよと思うのですが、とても理解はしてもらえず、ここは汗を流して刈り取るしかありません。

新年度になって3ヶ月経ちます。以前は五月病という新入社員によくある心身の不調なことを言いますが、近年は六月病という新しい話を聞きます。心のケアは非常にデリケートな問題です。まずは人と人のコミュニケーションを大切にすることが必要ではないでしょうか。

いろいろなことを考えながら、今日も豊作を祈って草刈りを頑張っています。

荒木 博 記

発行責任者

議長 山本芳昭

議会広報常任委員会

- | | |
|------|------|
| 委員長 | 近藤仁志 |
| 副委員長 | 荒金敏江 |
| 委員 | 岡本健三 |
| 〃 | 荒木 博 |
| 〃 | 岩崎昭男 |
| 〃 | 高橋洋志 |